

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月31日

上場会社名 ロードスターキャピタル株式会社

コード番号 3482 URL https://www.loadstarcapital.com/

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 岩野 達志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名)川畑 拓也 TEL 03(6630)6690

配当支払開始予定日 -決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

上場取引所 東

	売上高	i	営業利益		1益 経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	28, 880	18. 9	9, 060	△4.6	8, 144	△8.6	5, 277	△8.4
2024年12月期第3四半期	24, 299	1. 9	9, 501	34. 7	8, 914	37. 1	5, 759	34. 6

(注)包括利益 2025年12月期第3四半期 5,225百万円 (△8.9%) 2024年12月期第3四半期 5,737百万円 (34.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	318. 03	311. 85
2024年12月期第3四半期	349. 52	342. 48

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	122, 378	30, 047	24. 1
2024年12月期	107, 403	25, 642	23. 4

(参考)自己資本 2025年12月期第3四半期 29,471百万円 2024年12月期 25,086百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2024年12月期	_	0.00	_	70. 00	70.00				
2025年12月期	_	0.00	_						
2025年12月期(予想)				83. 00	83. 00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	副	営業和	司益	経常和	i i i i	親会社株芸		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	47, 926	39. 2	13, 221	15. 5	11, 635	8. 7	7, 642	11. 2	461.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	21, 444, 000株	2024年12月期	21, 444, 000株
2025年12月期3Q	4, 746, 101株	2024年12月期	4, 884, 101株
2025年12月期3Q	16, 593, 925株	2024年12月期3Q	16, 479, 201株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	. 経営成績等の概況	2
	(1)当四半期の経営成績の概況	2
	(2)当四半期の財政状態の概況	3
	(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)四半期連結貸借対照表	4
	(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	5
	第3四半期連結累計期間	Ę
	四半期連結包括利益計算書	6
	第3四半期連結累計期間	6
	(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(セグメント情報等の注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

①経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間は堅調な不動産マーケットを背景として、売上高は28,880百万円(前年同期比18.9%増)、営業利益は9,060百万円(同4.6%減)となりました。また、利上げ可能性に備えて締結した金利スワップ契約の評価益218百万円や支払利息936百万円等により、経常利益は8,144百万円(同8.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,277百万円(同8.4%減)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。 事業別売上高

	2024年12月期 第3四半期 連結累計期間	2025年12月期 第3四半期 連結累計期間	前年同期比
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
コーポレートファンディング事業(不動産投資)	20, 320	22, 217	9.3
コーポレートファンディング事業(不動産賃貸)	2, 103	2, 524	20.0
コーポレートファンディング事業(ホテル運営)	398	3, 096	676. 1
アセットマネジメント事業	974	423	△56. 6
クラウドファンディング事業	479	601	25. 5
その他事業	23	17	△22. 6
슴計	24, 299	28, 880	18. 9

a. コーポレートファンディング事業

i. 不動産投資事業

東京都内のホテル1物件及びオフィスビル3物件を売却した結果、不動産投資売上は22,217百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

ii. 不動産賃貸事業

上記4物件を売却しましたが、新たに東京都内のオフィスビルを中心に6物件を取得いたしました。その結果、不動産賃貸売上は2,524百万円(同20.0%増)となりました。

iii. ホテル運営事業

ホテル運営売上は概ね計画どおりに進捗した結果3,096百万円となりました。

b. アセットマネジメント事業

前期に受託資産の売却に伴う大型の報酬があったことから、アセットマネジメント事業売上は423百万円(同56.6%減)となりました。なお、当第3四半期連結会計期間末現在における受託資産残高(AUM)は、1,200億円超となっております。

c. クラウドファンディング事業

当第3四半期連結累計期間において、総計9,394百万円(同0.9%増)の融資を実行した一方、総計7,281百万円の償還がありました。その結果、クラウドファンディング事業に係る営業貸付金残高は11,894百万円(前連結会計年度末比21.6%増)となり、クラウドファンディング事業の売上は601百万円(前年同期比25.5%増)となりました。

②不動産市況の概況

当社グループが属する不動産及び不動産金融業界、特にB to Bのオフィス不動産マーケットは、三鬼商事㈱の最新オフィスビル市況(2025年9月時点)によれば、都心5区(千代田区、中央区、港区、新宿区、渋谷区)の既存オフィスビルの空室率は2.43%、坪当たり平均賃料は20,876円と堅調に推移しております。

東京のオフィスビル売買市場においては需要が高い状況にあります。これは、諸外国に比べて国内金利が低いことや地政学リスクが高くないことなどが要因と考えられますが、日銀の利上げ動向及び米国の通商政策をはじめとした政策動向等が不動産マーケットに与える影響を見極めながら事業を進めてまいります。

ホテルマーケットにおいては、観光庁公表の宿泊旅行統計調査によると、我が国における2025年の延べ宿泊者数は、過去最多であった2024年とほぼ同水準の数値で推移しており活況を呈しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は122,378百万円(前連結会計年度末比13.9%増)となりました。主な要因は、 販売用不動産の取得によるものであります。

なお、当第3四半期連結累計期間より、クラウドファンディング事業において投資家から預かった金銭を信託しており、連結貸借対照表上預け金に区分しております。この結果、現金及び預金が同額減少しております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は92,330百万円(同12.9%増)となりました。主な要因は、販売用不動産の取得に伴う借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は30,047百万円(同17.2%増)となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加、及び配当による利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、概ね当初計画どおり推移していることから、通期の業績予想については前回発表予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	(2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12, 653	13, 446
営業貸付金	9, 781	11,894
販売用不動産	81, 527	91, 786
預け金	_	2,638
その他	1,970	907
流動資産合計	105, 933	120, 672
固定資産		
有形固定資産	112	97
無形固定資産	41	44
投資その他の資産	1, 316	1,564
固定資産合計	1, 470	1,706
資産合計	107, 403	122, 378
_ 負債の部		
流動負債		
短期借入金	1, 735	1, 333
1年内返済予定の長期借入金	8, 565	2, 324
未払法人税等	2, 355	985
賞与引当金	_	195
預り金	1,676	2,713
その他	2, 152	1, 146
流動負債合計	16, 485	8, 698
固定負債		
長期借入金	52, 459	68, 821
匿名組合出資預り金	11, 494	12, 829
その他	1, 321	1,981
固定負債合計	65, 275	83, 631
負債合計	81, 761	92, 330
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 402	1, 402
資本剰余金	1,670	1,898
利益剰余金	24, 882	29,000
自己株式	△2,824	$\triangle 2,733$
株主資本合計	25, 131	29, 568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△44	△96
その他の包括利益累計額合計	$\triangle 44$	△96
新株予約権	555	575
非支配株主持分	0	0
純資産合計	25, 642	30, 047
負債純資産合計	107, 403	122, 378

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(中匹:日次日)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年9月30日)
売上高	24, 299	28, 880
売上原価	13, 439	18, 306
売上総利益	10, 860	10, 574
販売費及び一般管理費	1, 359	1,513
営業利益	9, 501	9,060
営業外収益		
デリバティブ評価益	133	218
その他	1	15
営業外収益合計	134	234
営業外費用		
支払利息	466	936
支払手数料	255	176
その他	0	36
営業外費用合計	722	1, 149
経常利益	8, 914	8, 144
特別損失		
投資有価証券評価損	125	
特別損失合計	125	
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	8, 788	8, 144
匿名組合損益分配額	357	416
税金等調整前四半期純利益	8, 431	7, 728
法人税、住民税及び事業税	2, 955	2, 568
法人税等調整額	△284	△117
法人税等合計	2, 671	2, 451
四半期純利益	5, 759	5, 277
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	5, 759	5, 277

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	5, 759	5, 277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	△51
その他の包括利益合計	△21	△51
四半期包括利益	5, 737	5, 225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5, 737	5, 225
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、不動産関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月 1日 至 2024年9月30日) 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月 1日 至 2025年9月30日)

減価償却費 607百万円 1,098百万円